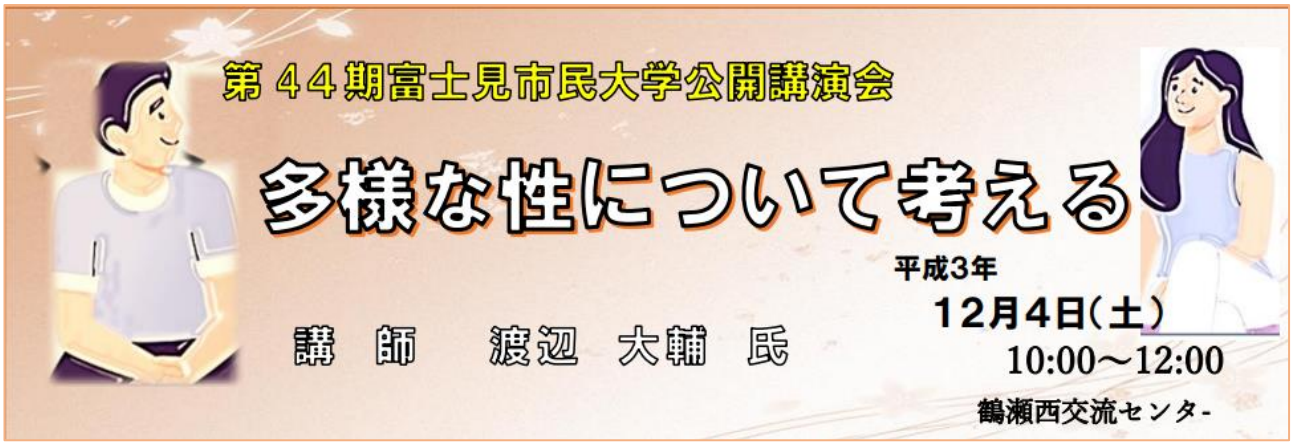



日時　　１２月４日（土）１０：００～１２：００
会場　　鶴瀬西交流センター　多目的ホール
講師　　渡辺　大輔　氏
　　埼玉大学 基盤教育研究センター准教授
　　専門：教育学（セクシュアリテイ教育）
受講生　　４０名

瀬戸理事長

## はじめに

司会の辻理事より紹介で富士見市民大学瀬戸理事長より、続いて山口教育長より挨拶があった。

瀬戸理事長からはオリンピックを契機に性の多様性について学ぶ意義について世界の進捗に対し日本は遅れている。本日の講演会での学びを生かしてほしい。

山口教育長からは、先ず当市のコロナ感染数は８月７０人、１０月２人、１１月は１人と減少しているがオミクロン株により世界で感染拡大をしている。

山口教育長

オリンピックで多様性について学ぶ機会となったが人権教育について浸透している状況にない。

当市もすでに同性パートナーシップについて条例化を検討しており、市民にパブリックコメントをお願いする段階にきている。講演会に担当課長が出席している。

市内中学校では来年４月から男子用、女子用制服を性自認に基づいて選べるようになる予定で、今回の講演会のテーマである人権尊重の立場から性の多様性について考え、学ぶこと大事である。

司会から講師の経歴紹介。

講　師　　渡辺　大輔　氏

## 講演内容

はじめに

まずクイズ形式で時系列に並べ替えと登場人物の関係性について問われました。その答えには多様な関係が考えられる。

私たちの思考プロセスに大きく影響をしているものとして

１．ジェンダーバイアス…性的役割などの関する思い込み

２．異性愛（中心・至上）主義

３．シスジェンダー中心主義　生まれたときのままの、性別で生きている人を前提にすること

これらのバイアスがある中であらゆる場・システム（家庭、学校、職場、文化、社会）が作られてきた。だから誰もが生きやすい社会のために、そのシステムを作り替えよう。

１．「女らしさ」「男らしさ」って？　　ジェンダーバイアス

２．ひとりひとりのからだとこころ。村瀬幸浩監修「性についてはなそう①「６人のともだち」ポプラ社１９９３年より

３．「性の多様性」とは

①性自認　性同一性←私たちの性の土台

②身体的性別　性染色体などの組み合わせは様々

③性表現（らしさ、性別役割／ジェンダーロール）

④性的指向

⑤制度的性別（法的性別、戸籍の性別）

多様な性の樹形図　一例として「男性、女性、中間にどちらでもない」の２４通りの性自認、身体の性別、性的指向の組み合わせが紹介されました。

さらに多くの組み合わせがあるかもしれない。

１．「フツー」（自然）の人に特権を享受

それ以外は「フツーでないもの」に「ガイジン」「障碍者」「トランジェンダー」と名付ける社会。少数者は平等を求めている。

２．いろんな人に会ってみよう、愛にラベル・レッテルはいらない（動画）

再認識：一人ひとり多様な属性を持っている。

３．自分の学校と比べてみよう

＊留意点　復習を兼ねて

①「ＬＧＢＴ」とはレズビアン、ゲイ、バイセクシュア、トランスジェンダー、の頭文字を並べて、差異と連帯を意識した表し方。「性的少数者（マイノリティ）」の一部。

②　クエスチョニング（Ｑ）など＋も含めて「ＬＧＢＴＱ＋」などと表すこともある。

③　「トランスジェンダー」と「同性愛」は全く別の概念。

④　多数派は「普通」「自然」という名前ではない。「シスジェンダーかつ異性愛」というカテゴリーがある

⑤　多様性を語るときは「ＳＯＧＩＥ」（性的指向・性自認・性表現）といった「ものさしの概念が必要。

⑥　埼玉県の２０２０年調査で「性的マイノリティ」は少なくとも人口の３．３％程度と考えられる。

⑦　富士見市の人口の３．３％は約３，６００人いるのでは。自分の周りにいないという人は、当事者が隠さざるを得ないからかもしれない。

⑧　ＷＨＯの「性同一性障害」という表現は、２０１８年から使われなくなった。
疾病ではなく状態。日本精神神経学会のガイドライン、医療機関、学校の支援。

⑨　あなたもわたしも「様々なセクシャリティの人」の一人。つまりこれは皆の問題。

社会的課題

・少数者を無視する社会でいいのか？

異性カップルは「婚姻届」を役所に提出すると２０６件の法律によって特権を持つことができる。優遇されている。

・人権を基盤に考えるとは…環境（制度・設備・人間関係）を整えること

・平等な権利保障システムづくりを！

参考　埼玉県　多様性を尊重する共生社会づくりに関する調査

・差別的な言動を見聞きした経験

【性的マイノリティへの配慮・支援で国や地方自治体がすべき取り組み】

「パートナーシップ制度の導入」「婚姻の法律「福祉・医療・住宅などの政策」「差別解消の法令制定」「相談窓口」「啓発・教育」

【学校がするべき取り組み】

制服・授業・トイレ・相談窓口・通称名や名簿など

ＬＧＢＴ法整備のための全国連合会　　わたしたちが直面する困難のリスト（第３版）2019.3.4　参照

改正労働施策総合推進法（パワハラ防止法）の施行

全国パートナーシップ制度共同調査　　埼玉県内は全国最多の１９自治体！

（　2021 年 12 月 1 日現在）

例１：さいたま市

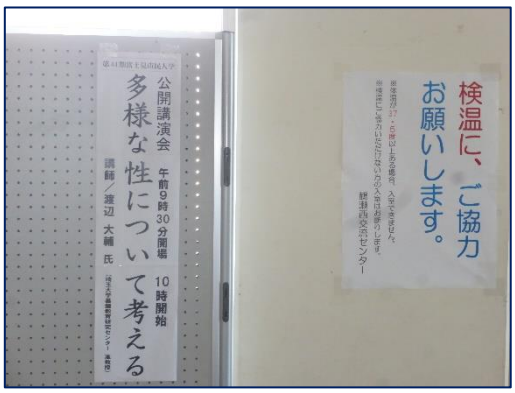
例２：千葉市　例３：横須賀市　例４：岡山市　例５：長崎市　例６：札幌市　例７：明石市　各自治体の条例、特長を紹介。

＊ＮＰＯ法人ＲｅＢｉｔ「多様な性ってなんだろう？」２０１７年　（動画）

親子の対話

＊お勧めの絵本、性教育の本、マンガ・ドラマ、おすすめの本！多数紹介。

考えてみよう～どのように言い返しますか？　４つの事例から



## 終わりに

・人種・民族・国籍のルーツ、社会的な障害の有無、様々な違いと重なり合ってジェンダー、セクシュアリティの違いに注目。インターセクショナリティ（交差性）の視点も重要。

・「支援・配慮」ではなく、誰もが安心できる「気持・環境」の整備とポジテイブ情報をいろいろな人たちに伝えていくことが大事。

資料として、多数の「性の多様性」に関する行政の動き、参考図書・支援グループなど、毎日新聞掲載記事、冊子の紹介など。今回の講義内容の参考になるものです。

中田鶴瀬公民館長

質疑

・シスジェンダーでもパートナーシップ制度は使えるのか。

・性の多様性と文化の多様性について。宗教はどう影響するのか。

・「…すべきだ」と語る人に対してどう対応するか、秘訣は。

## 閉会の挨拶

鶴瀬公民館　中田館長より渡辺先生への謝辞と閉会の言葉がありました。

## 公開講演会

### 「多様な性について」　アンケート集計結果

講演会受講者数　４０人
アンケート回収　２７人
回収率　６７．５％

1．講演会について

| 項　目 | 満足 | 普通 | 不満足 | 合計 | 満足度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 内容について | 23 | 2 | 0 | 25 | 92% |
| 配布した資料について | 20 | 4 | 0 | 24 | 83% |
| 講師について | 21 | 1 | 0 | 22 | 95% |
| スタッフの対応について | 14 | 10 | 0 | 24 | 58% |
| 合　計 | 78 | 17 | 0 | 95 | 82% |
| 満足度 | 62% | | | | |

不満について

1.1.5 時間では足りない内容です、だい 2 回第 3 回を希望します

2. 部屋が寒かった

3. カラー印刷希望

4. 受付の人、進行の人、言葉遣い等

２．本日の講演会をなんで知りましたか

| 広報 | 公民館だより | ポスター | チラシ | 案内ハガキ | その他 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 4 | 3 | 4 | 7 | 5 | 4 | ２７ |
| 15% | 11% | 15% | 26% | 19% | 15% | 100% |

3. 来期以降の講座、講演会について、取り上げて欲しいテーマテーマや講師名などをご記入下さい

１．年金制度

２．ジェンダー

３．このテーマ―をもっと詳しく聞きたい

4. ジェンダーバイアスについて

5. 近隣関係との付き合い方―移住者の多い街
障害者との付き合い方―身体、精神障害タイプ別
発達障害の子供を楽しく育てる

6. シニアの活躍方法

7. ゲイについて

8. 一か月ほどまえ読売新聞に中学生の男子の投書があり、同性へのあいの告白をしたという記事を読み、今まであまり多様性についての思いがなかったので、今回の講演会に参加させていただきましたがよい勉強になりました。

9. 再生エネルギー（気候変動）

4. 回答者の属性について

性　別

| 項　目 | 男性 | 女性 | 合計 |
|---|---|---|---|
| 性　別 | 13 | 9 | 22 |
| 割合（%） | 59% | 41% | 100% |

年　齢

| | ５０歳以下 | ５１～６０歳 | ６１～７０歳 | ７１歳異常 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 年　齢（人） | 4 | 2 | 11 | 8 | 25 |
| 割合（%） | 16% | 8% | 44% | 32% | 100% |

5. 富士見市民大学全体に関する要望など御座いましたらご記入ください。

1．とても深い内容で分かりやすく素晴らしい講演でした
2．これからもこういう講習会を続けてください
3．ジェンダー多様性についての講演で、性別を把握する時は注意することが必要と気づいた。
4．今後も定期的に講演会を開いてほしい
5．このテーマの話を聞く機会がなかったので良かった。
6．講師の先生とても分かりやすい例を挙げて話していただきました。動画もとてもよかった
7．中国の歴史の単元を設定してほしいい

司　会　　辻　理事

報　告　加藤久美子